

シクロケム

有用性向上の研究多数

酸二カリウムとの併用に皮膚作用を増強させるほ  
より表皮への浸透性が向か、寿命延長作用も認め  
上する生体利用能向上も認められている。  
同様に溶解度と生体利用能が向上する脂溶性成分としてはクルクミンや  
分としてはクルクミンやαリポ酸、アスタキサンチン、トコトリエノール、  
αリポ酸、アスタキサンチン、トコトリエノール、プロポリス、DHA、EPAなどを挙げる。  
そのトコトリエノールでは、γCDで包接安定化させることで、トコトリエノールが備える抗中  
力しているαリポ酸では、抗糖尿病・抗糖化・抗老化作用などで最も高  
いうつR体をγCDで包接する。また、同社が特に注  
ではαCDがLDLコレステロールの元凶となる  
飽和脂肪酸を選択的に包接して、体内への吸収を阻害する働きを確認している。

(株)シクロケム(神戸市中央区)は、世界最大手のドイツのワッカーケミー社製CD(α、β、γ)を国内総代理店として供給している。これまでに機能性食品成分をγCDで包接して有用性を高め、たCD・Q10は、胆汁酸と入れ替わることで1分子ずつ解離し、界面活性作用のある胆汁酸などに囲まれて分子ミセル構造を形成する。このため、腸管内では胆汁酸によって

最近の研究では、CD・Q10などの脂溶性成分をγCDで包接し、胆汁酸のタウロコール酸ナトリウムなどと組み合わせることで、水への溶解度が著しく向上することを明らかにしている。この可溶性のメカニズムは、γCDが包接していたCD

最近の研究では、CD・Q10などの脂溶性成分をγCDで包接し、胆汁酸のタウロコール酸ナトリウムなどと組み合わせることで、水への溶解度が著しく向上することを明らかにしている。この可溶性のメカニズムは、γCDが包接していたCD

最近の研究では、CD・Q10などの脂溶性成分をγCDで包接し、胆汁酸のタウロコール酸ナトリウムなどと組み合わせることで、水への溶解度が著しく向上することを明らかにしている。この可溶性のメカニズムは、γCDが包接していたCD